診療録用

入 院 診 療 計 画 書（クリニカルパス）

脊椎・脊髄手術　を受けられる方とご家族の方へ

病　　名	
術　　式	
入院年月日	
説明年月日	
主治医氏名	
担当医氏名	
主治医師以外の担当者氏名	

＊この予定は現時点で考えられるものであり、変わることがあります。
＊ご不明な点がありましたら、お尋ね下さい。
＊この用紙は入院当日忘れずにお持ちください。
以下の内容について主治医・担当看護師より説明を受けました。
20　　年　　月　　日

患者氏名

家族氏名　　**（続柄）**

病歴番号
氏名
生年月日
性別
病棟名

病日	入院前日まで	**入院日**（　／　）	手術 当 日（　／　）			～退院前日まで	退院日（　／　）
		手術前日	手術前	手術中	手術後		退院後～
療処置・治	＊手術に必要な検査（血液検査・心電図検査・レントゲン検査等）があります。 ＊感染症(はしか・水ぼうそう・おたふく・風疹)の確認をさせて頂きます。	＊身長・体重測定をします。 ＊体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。 ＊喘息がある場合はアレルギー科医師の診察があります。（必要時）	＊体温.脈拍、呼吸・血圧を測ります。	＊全身麻酔で手術を行います。	＊体温・脈拍・呼吸・血圧を測定します。	＊傷の処置は医師が行います。 ＊術後1週間を目途に、MRI検査と傷の抜糸を行います。	
薬剤	＊常用している薬があればお伝え下さい。	＊薬を飲んでいる方は看護師に薬の名前とお薬手帳の提出をお願い致します。吸入薬や軟膏・点眼などの外用薬を持参ください。	＊常用薬がある方は麻酔科医の指示時間までに飲んで頂きます。	＊術中に抗生剤の点滴や痛み止めの座薬を使用します。		＊術後3日間、抗生剤の点滴を行います。 ＊抗生剤の点滴が終了し、発熱や経口の状況に問題なければ、点滴を抜きます。 ＊痛みがある場合には痛み止めの座薬を使用します。	＊常用している薬はいつも通り飲んでください。（医師に必ず一緒に飲んでよいか確認をして下さい。）
食事	＊いつも通りの食事で構いません。 ＊アレルギーのある方はお知らせ下さい。		＊水分制限の時間は下記の通りです。 ＊最終ミルク　　時 ＊最終母乳　　時 ＊最終水分　　時		＊術後6時間後を目処にお腹の動きを確認して飲水からはじめていきます。	＊問題なければ術翌日からミルクや食事を再開します。 ＊病院食だけでは不足する場合には、おやつなどの持ち込み食についてご相談下さい。	
生活上の注意	＊いつも通りの生活で構いません。外出したときはうがいや手洗いをし、風邪を引かないようにしましょう。	＊<u>24時以降</u>は病院提供のもの(水・茶)以外は摂取できません。	病棟内でお過ごしください。		＊ベッド上安静となります。 ＊傷の安静を保つために抑制をさせて頂く場合があります。 ＊年齢・体格によっては術後数日間腹臥位管理となることがあります。	＊傷の便汚染がないよう管理します。	＊退院後の傷の管理方法は、退院までにお伝えします。 ＊プールへ行くことは控えて下さい。
清潔		＊普段通り入浴して下さい。			＊手術当日は入浴は出来ません。	＊術翌日から抜糸までは、毎日ベッド上で身体拭きをします。抜糸の翌日から、シャワー浴を行います。	＊シャワーは可能ですが次回外来まで入浴はできません。シャワーで傷の部分は優しく洗って下さい。
説明	＊手術を受けられる方へのパンフレットをお読み下さい。 ＊術前の脱水予防のため、なるべく哺乳瓶でのミルク摂取を練習してきて下さい。 ＊テープタイプのオムツと前開きの洋服の用意が可能ならお願いします。	＊来棟時間より遅くなる場合にはご連絡下さい。 ＊術前のオリエンテーションがあります。お子様の日常生活についてお話下さい。 ＊麻酔科医師の診察、手術室看護師の訪問があります。 ＊入院日は、オリエンテーション等で、夕方までがかかってしまう場合がありますので、面会の調整をお願いします。	＊手術時間は　**時**です。	＊手術中は院内でお待ち下さい。手術終了後は手術室内の回復室で、ある程度麻酔がさめるまで観察し、麻酔がさめましたら，お子様と一緒に病室に戻ります。	＊お子様が眠っている場合でも、離れる場合は、必ずﾍﾞｯﾄﾞ柵を一番上まであげて、下がらないことをご確認し、看護師に声をかけて下さい。 ＊状況によりPICU・HCUに入室することがあります。	＊傷が便汚染してしまった場合や傷を覆っているガーゼが剥がれてしまった場合は、看護師へお知らせ下さい。	